

# うたしない 市議会だより

## 第62号

歌志内市議会  
議会報編集委員会  
発行年月日 令和3年8月1日



コロナに打ち勝て! ブルーフラワー・アクション事業 本町ホルン君公園内

令和3年  
第2回定例会  
6月開催



**〔定例会の開催〕**  
6月15日から17日までの3日間の会期で定例会が開催されました。15日は、3件の報告を受け、議案7件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。  
一般質問は16日4名、17日1名が行い、その後意見書案7件を審議し、いずれも原案どおり可決し、閉会しました。

議会の動き

もくじ

- 議会の動き …… 1P
- 一般質問 …… 2～3P
- 行政常任委員会報告 …… 4P
- 一部事務組合等議会 …… 4P
- 可決された意見書 …… 4P



コロナに打ち勝て! ブルーフラワー・アクション事業 道の駅前



能登 直樹

一 コロナ禍における避難所の在り方と災害時等の市民周知について

質 コロナ禍で災害等が発生した場合、避難所となる施設のコロナ対策として、施設の管理体制及び水道蛇口などへの衛生対策を伺います。

答 衛生管理を徹底し、受付での消毒、避難所内での手洗いや清掃、水道蛇口等も含め共用部分の消毒を行い、衛生環境の確保に努めます。

質 コロナ関連の情報提供の伝達手段として、テレビを活用しての情報発信も必要と考えるが市として活用の考えは。

答 「地デジ広報サービス」は、行政情報やコロナ関連情報の提供など、活用している自治体もあることは承知しています。

質 昨年、実施の可否について検討しましたが、総合的な判断として、今年度の活用は見送りました。

二 市民の移動にともなう交通手段について  
質 今年度の中央バスダイヤ改正により、減便を余儀なく

され、来年度以降も減便等があるかも知れない現状、市民の交通手段として「コミュニティバス」・「デマンド型交通」・「支え合い交通」などの運行に関して、協議、検討をされているのか伺います。

答 中央バス歌志内線の今後についても現状の運行維持について危惧しているところです。

質 既存のバス路線が運行している区間は、事業者の営業に影響を与えることから、原則、参入することはできません。

このため、市民の移動手段の確保という観点から、引き続き、国の制度や先進事例など情報収集を行うとともに、住民によるサポート交通の可能性など、さらに調査・研究を進めてまいります。

三 空き家対策と老朽家屋の倒壊等の対策について  
質 空き家の問題をどのように受け止め、今後どのような具体的対策を講じながら、問題解決に向けて取り組むのか。

答 空き家に関する現状を重く受け止め、今まで以上に個別課題の詳細把握、整理及び課題解決に向け取り組んでまいります。

質 多くの自治体では、企業・団体などと災害時の応急活動や平時における防災のまちづ



本田 加津子

一 防災対策について

質 今年度の市政執行方針の中で、食料や感染症対策用マスクなどの防災備蓄品について計画的に更新・整備を行うとの記述があります。

歌志内市防災備蓄計画に記載されている備蓄品目について、食料等・生活用品等・その他で分類されており、資料に行政備蓄の状況及び備蓄計画数の表記があります。

質 追加した備蓄品目などはあるのか伺います。

答 行政備蓄に対する考え方や備蓄品目・数量等については、防災備蓄計画に記載されているところですが、昨年度は新型コロナウイルス感染症に対応するための消毒用アルコールやマスク、プライバシーや体調不良者に配慮するためのテントなどを追加したところであり、今年度は食料の品目を増やすため、長期保存可能なカップ麺の備蓄を予定しています。

質 多くの自治体では、企業・団体などと災害時の応急活動や平時における防災のまちづ

くりへの協力を約束して、協定書を締結していますが、歌志内市の状況について伺います。

答 災害時における物資等の提供、調達や相互協力などについて、北海道や近隣市町、関係団体など15か所と協定を締結しています。

質 備蓄場所内訳を見ますと、歌志内小学校にも多くの備蓄品がありました。が、避難所として廃止後は備蓄品をどのように管理しているのか伺います。

答 旧歌志内小学校に保管している備蓄品については、専用教室に保管され保管環境も良好であるため、現在もそのままにしていますが、玄関部分を閉鎖する前に、市役所を中心に他の保管場所にも分散して保管する予定としています。

質 私の一一般質問後、市内の補聴器使用実態は把握されたのか、また、補聴器購入に関する相談などはあったか伺います。

答 補聴器の使用実態については、これまで、アンケート調査などを実施していないため、全市的な把握には至っていません。

また、補聴器購入に関する相談は、今のところ受けていません。

再質 認知症予防のためにも補聴器購入の助成が必要と考えるかがか。  
答 実態の調査ができていない状態なので、アンケートや



めぐ さとし

一 高齢者補聴器購入助成について

私は令和元年6月、高齢者に対する認知症防止の観点から、難聴者への補聴器助成について一般質問しました。

その後、全国的にみても、多くの自治体で補聴器の助成を行う所が増え、高齢難聴者から喜びの声が上がっている事例があります。

そこで伺います。

質 私の一般質問後、市内の補聴器使用実態は把握されたのか、また、補聴器購入に関する相談などはあったか伺います。

答 補聴器の使用実態については、これまで、アンケート調査などを実施していないため、全市的な把握には至っていません。

また、補聴器購入に関する相談は、今のところ受けていません。  
再質 認知症予防のためにも補聴器購入の助成が必要と考えるかがか。  
答 実態の調査ができていない状態なので、アンケートや

# 一般質問

聞き取りなど調査の仕方を含めて、検討を進めていく必要があると思っています。

## 二 人口減少対策について

本市においては人口減少に歯止めがかからず、令和3年5月現在で2,986人となっており、10年間で年間平均約140人の減少となっております。

そこで伺います。

**質** 人口減少で本市にとって最も大事なことは、家族での転入と転出だと思いますが、雇用の場の確保や企業誘致、住環境の整備が早急に求められると思いますが、現在の行政の考えと対応を伺います。

**答** 人口減少は、東京など大都市や一部の地域を除く全国的な問題で、複層的に様々な要因が関わりあっているものと考えます。

このため、本市としては「総合計画後期基本計画」及び「第2期総合戦略」に掲げる事業を着実に推進することが重要であり、今まで以上に市民の声を反映させる努力を進め、定住と移住促進に結び付け、人口減少の抑制を図ることとしています。



山川 裕正

## 一 新型コロナウイルス感染症の対策について

**質** 65歳未満の方のワクチン接種が今後始まります。

まず基礎疾患のある方が優先接種されると思いますが、他に高校生、市外通勤者の方等も優先接種する必要がありますが、考えますが、いかがか。

**答** 基礎疾患がある方については、優先的な接種予約に配慮する必要がありますことから、接種開始日を、まず基礎疾患がある方、その後60歳から64歳の方、そして60歳未満の方と段階的に設定する予定です。

なお、市外への通勤者や高校生等についても早期接種が望ましいと考えますが、当面はキャンセル待ちの登録をお願いしたいと考えています。

**質** PCR検査機器購入補正予算が提案され、市立病院が発熱など新型コロナウイルス感染症の方の検査ができる体制になるが、新型コロナウイルス感染症の診療の他に、医療関係、福祉・介護・消防職員等を定期的にPCR検査する感染対策をする必要がある

と考えますが、いかがか。

**答** 定期的にPCR検査を実施することは、施設等でのクラスターの発生を未然に防ぐためには有効と考えています。

しかし、実施にあたり、市立病院の受け入れ体制のほか、実費となる検査費用の負担などについて検討が必要なことから、慎重に対応したいと考えています。

**質** 札幌近郊では、新型コロナウイルス感染者等の救急搬送時に受入病院が決まらず搬送に時間がかかると報道されています。

当市は、新型コロナウイルス感染症の救急搬送するケースがないと思いますが、他の急患の救急搬送受入れに支障が出ていないか伺います。

**答** 発熱及び呼吸器症状等がある場合に新型コロナウイルス感染症の救急搬送受入れに支障が生じています。



下山 則義

## 一 買い物の利便性向上について

**質** 歌志内市には、食料品や日用品を販売する商店は3軒であり、買い物についての相談が多く寄せられています。

そこで、他市町からの移動販売の状況について伺います。

**答** 現在、コープさっぽろが車両による移動販売と合わせ、商品を自宅まで届ける宅配サービスを行っています。

同社以外に市外の事業者が行う移動販売の状況については、把握していません。

**質** 商工会議所との連携で、当市の商店が行う移動販売による買い物の利便性向上について、取り組む考えはないか伺います。

商工会議所、地域関係者などが連携して買い物送迎などを積極的に取り組んでいる事例が多くあります。

現在、それらの事例を参考に、移動販売を含め、引き続き商工会議所とともに商業者や関係機関の声を聞き、より良い方策の実現に向け努力してまいります。

## 二 新型コロナウイルス感染症拡大及び現状と今後の対応について

**質** 道内、空知管内の感染者、感染経路についての報道はあるが、市町村単位での発表に言及されないことについて、どう捉えているか。

**答** 現在、北海道による感染者及び感染経路に係る公表は、基本的には振興局単位となっております。

本市のような小規模市町村での公表は、個人の特定に結びつく可能性が高いことを考慮されていることと考えます。

**質** 今後、市内での感染状況は発表されるのか。

**答** 北海道で市町村ごとの感染者数の公表について調整され、今月下旬より1週間に1回、7日間累計の感染者数等を公表することです。

# 行政常任委員会報告

委員長 山崎 瑞紀

▽4月30日

- ・ コミュニティセンターの管理運営状況について
- ・ 図書館の管理運営状況について
- ・ 郷土館の管理運営状況について

▽5月31日

- ・ 社会教育グループの各種事業の状況について
- ・ 生活保護の状況について
- ・ 母子・父子自立支援、家庭児童相談の状況について
- ・ 介護保険事業の状況について
- ・ 社会福祉協議会への委託事業の状況について
- ・ 外出支援サービス事業及び高齢者外出支援タクシー利用助成事業の状況について
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策の取り組み状況について（保健福祉課所管に関する事項）

- ・ 各審議（査）委員会等に関する状況について

- ・ 市車両の整備運行管理状況について
- ・ 地域づくり活動支援事業の状況について
- ・ ふるさと応援寄附金の状況について
- ・ 企業誘致の取り組み状況について
- ・ 中小企業振興保証融資事業の状況について
- ・ 有害鳥獣対策の状況について
- ・ 道の駅附帯施設の維持管理状況について

## 一部事務組合等議会

▽5月7日

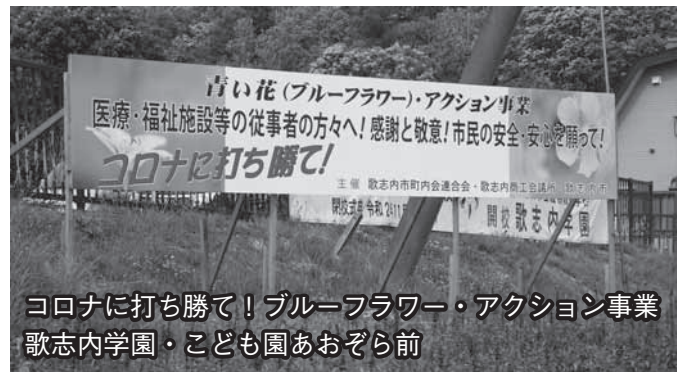
中空知広域市町村圏組合議会 第1回臨時会

川野議長・能登議員

▽7月1日

空知教育センター組合議会 第1回臨時会

山崎議員



## 可決された意見書

- 高等学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書
- 地方財政の充実・強化に関する意見書
- 義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書
- 安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書
- 地域医療構想を見直し、実情に応じた医療体制の確立を求める意見書
- 同性婚の法制化にむけた議論の開始を求める意見書
- 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

※これら7件の意見書は6月17日に議決し、内閣総理大臣、各関係大臣等へ送付しました。



## 編集後記

6月定例会が終わり、早いもので今年もあと半年を切りました。年々月日が過ぎていくのが早く感じている今日この頃ですが、皆さんにおかれましては、どの様に感じながらお過ごしでしょうか？

コロナウイルスのワクチン接種がなかなか思うように進まない状況ではございますが、気を緩めることなく健康に留意してお話し頂ければと思います。

編集長 めが